

第8回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会

2017年5月13日(土)～14日(日)

@サンポートホール高松、高松シンボルタワー、JRホテルクレメント高松

ワークショップ 35	
企画名	教科書には載っていない小児診療の極意—信頼関係を築く説明法!
日時	2017年5月14日(日) 13:45～15:15
会場	第8会場 (高松シンボルタワー タワー棟 4F BBスクエア)
企画責任者	土田 知也(川崎市立多摩病院)
定員	28名
開催の目的・概要	
<p><b>【開催の目的】</b> 小児で感じている疑問を解決し、日常診療に活かすことができるようになること</p> <p><b>【概要】</b> 小児診療のマニュアル本は多く出版されており、診察、検査、治療方法のみならず、両親へのアドバイスまで細かく解説されているものも散見される。しかし実際の小児診療を実践してみると、病院へ紹介すべきか、経過観察でよいのか、いわゆるグレーゾーンに遭遇することが少なくない。その他にも、両親からの質問に根拠なく、「大丈夫ですよ・・・」と言ってしまった経験もあるのではないか。本ワークショップは小児外来で多い感染症、アレルギー、けいれん、ワクチンに関する疑問点を参加者で共有し、ディスカッションしながら、小児診療の不安感やモヤモヤ感を解決していくことが目的である。信頼関係を築く家族へのうまい説明方法に関してもお伝えする。</p> <p>ワークショップの内容</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 小児診療でよく遭遇する疑問点を4つの疑問点を主催者側で用意。</li><li>2. あらかじめその内容を参加者へメールで配布。</li><li>3. 参加者を4つのグループに分け、それぞれに当院の小児科医や小児診療経験豊富な家庭医がファシリテーターとしてつき、あらかじめ与えられたテーマに沿ったディスカッションとミニレクチャーを行う。次のテーマに移動し、各参加者は合計4回のディスカッションとミニレクチャーをうける。(各15-20分程度)</li><li>4. 各チームの疑問点を全体で共有、小児科専門医より総括を行う。</li><li>5. まとめた内容を後日、参加者全員へメールで送る。</li></ol>	